

【議案第87号】 令和2年度鯖江市一般会計補正予算(第8号)

施設生活支援事業費(障害福祉費)の大幅な増額補正の理由は?

問 当初予算12億3,500万円の事業費に対し、9,400万円の増額補正となっているのはなぜか。

答 この事業は、障がいのある方の入所・通所先での日常生活支援や、生産活動・就労の機会の提供・支援など、多岐にわたるサービスが含まれている。特に増えているのは就労継続支援B型(※)で、当初見込みより6%近く増えている。精神に障がいを持つ利用者が予想以上に増加したため、補正額も大きくなった。

※ 就労継続支援B型……

企業などで働くことが困難な場合に、障がいや体調に合わせて自分のペースで働く準備をしたり、訓練や仕事を行うことができる福祉サービスのこと。A型とB型があり、B型はA型よりも労働時間の縛りが少ない。



耐震工事中の文化センター

【議案第100号】 鯖江市文化センターにおける指定管理者の指定について

過去の指定管理者には不適切な事案があったが、再発防止策は?

説明 選定委員会で、(特非)カルチャーネットさばえが選定された。今回、年4回内部監査を行うとの候補者からの提案を受け、「特別モニタリング」の体制を追加した。また、12月には外部委員によって組織する「運営評議会」を開催し、必要に応じて指導していく体制を、また年度末には「事業評価委員会」を開催し、公平性を保って事業実施がなされたかどうかの検証を行う体制を整えた。今後このような形で適切な施設運営を図りたい。

要望 かなり強化したチェック体制を取るということで、議会としても、報告・承認に係る体制づくりをしていきたい。また当委員会として、内部の管理、監査、チェック体制を強化し、議会への報告を行うことについて、書面上に残すことを要望する附帯決議とした。

答 事業年度終了後に、事業報告がなされると思うが、その資料とあわせて議会に報告・説明をしていく。また、指摘を受けたことについては、協定書等の書面を取り交わし、確実に履行していきたい。

請願の審査内容

「75歳以上の医療費窓口負担2割化の検討中止を求める意見書を国に提出することを求める請願書」

少数意見

・医療費窓口負担2割化により、後期高齢者の方の負担増が懸念されるため、趣旨には賛成する。

多数意見

- ・令和4年度以降、団塊の世代が後期高齢者に移行することにより、後期高齢者医療費が急増し、現役世代の負担が増えることが懸念される。
- ・75歳以上の高齢者に対し、一定の基準で負担割合を増やすことは、医療費の現状を考えると、やむを得ない。
- ・「検討中止を求める意見書」とあるが、検討や話し合いは進めていくべきであり、負担割合を増やさなくてすむような方策等を、前向きに検討していくことが必要。

採決

不採択